

人への伝え方～ナッジについて学ぶ～募集要項

野生生物と人との軋轢は、獣害問題、外来種問題、生息地悪化の問題など多岐に及んでおり、解決すべき問題は今後も多様化していく可能性があります。さらに、軋轢が起こっている地域や種、そこに暮らす地域性などが異なることから、問題解決のためのマニュアルを作成することは困難です。そのため、その地域の住民や行政、企業、研究教育機関などがそれぞれの立場から問題に取り組み、複合的な視点から解決策を検討していくことが今後より必要になると思われます。しかし、ステークホルダーが増えることにより計画を実行させるといふ行動への発展が困難になるという課題があります。

一方で、近年「ナッジ」と呼ばれる行動デザイン手法が注目されています。「ナッジ」は強制的に行動を促すのではなく、望ましい行動をそっと後押しする手法として知られており、公共施設等さまざまな場面で用いられています。

本講習会では、人に伝え、行動を促す手法である「ナッジ」の解説と事例について学び、協働による野生生物と人との軋轢の軽減、解消を推進することを目指します。

対象者

- ・野生生物問題で地域住民等へ「伝える」ことに悩んでいる行政機関担当者の方（農林課・環境生活課等の担当者、学芸員、動物園・博物館スタッフなど）
- ・環境系業務で行動変容や人への伝え方に関心がある方

1. 開催日：令和6年1月16日（火）
2. 開催場所：帯広畜産大学 総合研究棟1号館2階E2503室
3. 募集人数：30名（先着）
4. 講師：北海道行動デザインチーム（HoBiT） 代表 倉野健人 氏
平成25年、北海道に入庁（環境科学技師）。
令和2年、道庁職員有志により北海道行動デザインチームを設立。
現在は、胆振総合振興局にて胆振地域のゼロカーボン推進を担当。
公務の傍ら、北海道行動デザインチームとして道庁各部、国、道内市町村や大学などの多様な関係者を対象に、地域課題解決に向けたナッジの研修や伴走型支援を実施。36歳。
5. 開催内容：
13：30 受付開始

- 14:00 開始、開会挨拶
14:05 座学講義「行動デザイン・ナッジ理論-基礎編-」
ナッジの基本的な考え方と事例、ナッジの組立て方について紹介します
15:00 休憩
15:15 ワークショップ「行動デザイン・ナッジ理論-応用編-」
テーマを設定し、ナッジの組立てを実践します
17:15 閉講

6. CPD 認定: 希望される方には一般社団法人建設コンサルタンツ協会 CPD 認定プログラム受講証明書を発行します。

7. 受講料: 無料

8. 申込方法: 右の二次元バーコード又は下記URLの申し込みフォームからお申込み下さい。

URL: <https://forms.gle/wz9qiyg38QEpGbS17>

※申し込みフォームからのお申込みができない場合は、申込書データをお送りいたしますので、下記事務局へご連絡ください。



9. 募集期間: 令和5年11月20日(月)～12月20日(水)

10. その他: 受講にあたっての注意事項等は受講決定通知と併せてご連絡いたします。

11. 事務局: 帯広畜産大学 教務課社会人教育係

電話: 0155-49-5325 メール: wildlife@obihiro.ac.jp

【個人情報の取扱いについて】

- (1) 帯広畜産大学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 応募時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、受講者選抜、受講に関する連絡等の業務を行うためにのみ利用します。